

## シンポジウム「横浜居留地・上海租界研究の最前線」

司会：一海昇（横浜外国人居留地研究会）

報告

- （1）幕末期横浜に関する研究動向 吉崎雅規（横浜開港資料館 主任調査研究員）
- （2）上海の租界・居留地研究の最新動向 孫 安石（神奈川大学 教授）
- （3）開港前後における幕府艦船導入の展開 神谷大介（横浜開港資料館 調査研究員）

コメンテーター：斎藤多喜夫（横浜外国人居留地研究会）

菊池敏夫（神奈川大学非文字資料研究センター、客員研究員）

◎日時：2025年12月13日（土） 13時30分－16時30分（予定）

◎場所：横浜市開港記念会館 1号室

申込方法：横浜外国人居留地研究会ウェブサイトの「お問合せ」よりお申し込み下さい。

<https://yokohama-fs.jimdofree.com/お問合せ/>

メッセージ欄に「横浜居留地・上海租界研究の最前線参加希望」と明記の上、  
参加希望人数をご記入下さい。1申込につきご本人を含め2名様まで。

2名様の場合は同伴者のお名前もお書きください。

定員100名に達し次第、締切ります。

協 力：横浜開港資料館

問合せ：神奈川大学・非文字資料研究センター事務室 Tel 045-481-5661（内線3533）

